

コース名		科目名			対象学年			
良医の礎		体育			1			
開講学期		科目責任者		副責任者				
1・2 学期		西松 伸一郎						
目的								
<p>建学の理念の1つである「体（ひと）をつくる」の一翼を担っている科目である。</p> <p>医師に求められる強健な身体づくりを目指しているとともに、他者と積極的に運動に取り組むことを通じて、コミュニケーション能力ひいては同職種連携能力を育むことを目的としている。</p>								
授業到達目標								
<p>1. 健康と運動・スポーツの関係について考え、健康の保持・増進に必要な体力（行動体力、防衛体力）について理解することができる。</p> <p>2. 各スポーツのもつ本質的な楽しさを享受し、また他者とともに技能や戦術を高め、主体的に実践することができる。</p> <p>3. 各運動種目の特性やルールを理解し、未体験の種目に対しても、他者と協同して積極的に取り組むことができる。</p> <p>4. 自分のからだに意識を向け、現在の基礎的体力の維持・向上を図るとともに、心身のリラックス運動に取り組むことができる。</p>								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1・2	5/15	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	バドミントン	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
3・4	5/22	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	バレーボール	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
5・6	5/29	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	バスケットボール	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
7・8	6/12	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	ソフトバレーボール	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
9・10	6/26	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	ユニホッケー	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
11・12	9/25	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	スポンジテニス／卓球	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
13・14	10/ 9	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	からだほぐし、有酸素運動、卓球	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
15・16	11/ 6	水	5・6	実習	枝松・後藤大川島	非常勤／医福大	レジスタンス運動・バランス運動、卓球	PR-03-01-01, CM-01-01-01 IP-02-02-01
評価方法								
<p>[出席状況（受講態度）]60%（出席状況、実習でのマナーやルールを尊重し、積極的に取り組む姿勢や態度、これらを総合的に評価する。）</p> <p>[その他]40%（実施した運動・スポーツについてのリフレクション（毎授業ごとの感想）をWebClassに提出する。）</p> <p>[評価方法]出席・受講態度評価、実習態度評価、その他（リフレクション）</p>								
課題（試験やレポート等）に対するフィードバックについて								
特になし								
教科書								
特になし								
参考書								
特になし								
準備学習（予習・復習等）								
<p>日頃から自分の健康管理に努めるとともに、可能な範囲で基礎体力を高めておいてください。また、習得した運動（ストレッチング、レジスタンス運動など）を学生寮などで、できるだけ実践しましょう。</p>								
講義についての注意事項								
<p>運動に適した服装および体育館シューズを必ず着用して受講してください。</p> <p>第1回から実技を行います。本科目は3名の教員が担当し、スポーツ系・レクリエーション系・フィットネス系の3つの内容が各体育館で行われます。</p> <p>よって、グループ分けされたうえで、上記の3つの内容をそれぞれ受けていくこととなります。グループ分けおよび初回の集合場所は後日連絡します。</p> <p>実習種目を変更することもあります。この場合は事前に連絡します。</p> <p>積極的な姿勢・態度で参加し、受講時間を大切に過ごす意識・意欲を求めます。</p>								
昨年度からの変更点・改善項目								
授業数の減少に伴い、講義を削除し実習のみとしました。								

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について

この科目は、主としてコンピテンス・コンピテンシーの「Ⅰ. プロフェッショナリズム、生涯にわたって共に学ぶ姿勢」の「5. 心身ともに適切に管理できる。」の達成と「Ⅱ. コミュニケーション能力」の中でも特に「4. 礼儀・礼節と協調性を以て、他人と接することができる」「5. 相手の意見を傾聴し、適切な言葉を用いて意思を伝達することができる」の達成に向けて設定されている。

ナンバリング

GTPH114